

# 見守り合いの 再構築

私たちにもできる  
「見守り合い」活動

子どもや高齢者、認知症や障害のある方など、誰もが住みなれた街で安心して暮らすために「見守り合い」活動は基本的で重要な取り組みです。

地域ではさまざまな「見守り合い」活動が行われていますが、つながりの希薄化などにより活動が難しくなっているとの指摘もあります。

その一方で ICT を活用し、電話を使って簡単に参加できる取り組みなど、身近で新たな方法による見守りも行われています。

これからの見守り合う = 地域共生社会づくりに向けて、私たちにもできることを考えるため、この会を開催します。

## 特別講演

### 日本人の「互助」を軸にした 見守り合える街づくり

一般社団法人セーフティネットリンケージ

代表理事 高原達也氏

スマートホンのアプリを活用した見守りの仕組みとして話題の「みまもりあいプロジェクト」について紹介いただきます

## 連続トークセッション

### 私たちにもできる見守り合いとは

子どもや高齢者の見守り合いについて地域団体や当事者、企業、行政などさまざまな立場から意見交換をおこないます

助言者:大阪大学大学院医学系研究科

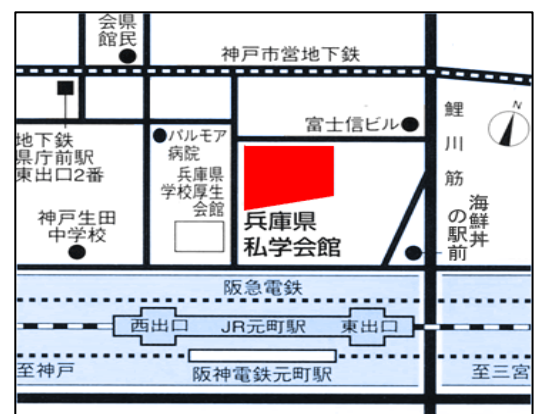
准教授 山川みやえ氏

日時:2018年12月21日(金)

13:00~15:30 (受付12時~)

参加費:無料

会場:兵庫県私学会館



社会福祉法人兵庫県社会福祉協議会

ひょうご若年性認知症生活支援相談センター

若年性認知症啓発フォーラム&ひょうごの会学習会

# 参加申込書

|                    |   |   |   |
|--------------------|---|---|---|
| ふりがな               |   |   |   |
| 氏名                 |   |   |   |
| 電話番号               |   |   |   |
| FAX 番号             |   |   |   |
| 所属<br>(市町名)        | ( )市・町  | ( )市・町  | ( )市・町  |
| 属性<br>(〇で囲む)       | 1 本人・家族<br>2 地域包括支援センター<br>3 医療・看護専門職<br>4 福祉・介護専門職<br>5 市町村協職員<br>6 行政職員(市町・県)<br>7 その他( ) | 1 本人・家族<br>2 地域包括支援センター<br>3 医療・看護専門職<br>4 福祉・介護専門職<br>5 市町村協職員<br>6 行政職員(市町・県)<br>7 その他( ) | 1 本人・家族<br>2 地域包括支援センター<br>3 医療・看護専門職<br>4 福祉・介護専門職<br>5 市町村協職員<br>6 行政職員(市町・県)<br>7 その他( ) |
| 備考<br>(配慮が必要なことなど) |   |   |   |

※参加申込書に必要事項を記入の上、FAX(078-242-7947)またはメール([j-ninchi@hyogo-wel.or.jp](mailto:j-ninchi@hyogo-wel.or.jp))にてお申し込みください。

**申し込み〆切：12月14日(金)**

【問い合わせ・申し込み先】

|  |
|--|
| 兵庫県社会福祉協議会<br>ひょうご若年性認知症生活支援相談センター (中牟田・三木)<br>〒651-0062 神戸市中央区坂口通 2-1-1 兵庫県福祉センター内<br>TEL: 078-242-0601 |
|--|